

教育目標

- あかるく 明朗で思いやりのある子ども
- つよく 健康でねばり強くやりぬく気力ある子ども
- かしこく よく考え、進んで学ぶ子ども

△新井中央小学校のあいことば△

自分もみんなも 明るく、うれしく、よかったね

確かな学力の育成

学力向上

- 学習のめあてをもち、基礎的・基本的な学習に進んで取り組む子ども
- 自分の課題をもち、課題解決を目指して進んで学習に取り組む子ども

目指す姿

- 互いの考えを伝え合いながら、認め合い高め合う子ども
- 学習規律を身に付け、意欲的に学習に取り組む子ども

豊かな心の育成

思いやりの心

- 相手の立場に立って考え、行動できる思いやりのある子ども

指導体制の充実

- 教育相談や特別支援教育等の体制を整え、子どもに寄り添える職員

健やかな体の育成

体力向上

- めあてをもち、進んで運動に取り組む子ども

望ましい健康習慣

- 望ましい健康習慣を確立するために、めあてをもって改善する子ども

を核にした教育活動を
人権教育、同和教育

『地域と共に創る学校』づくり

地域人材の登録と支援 地域の教育環境の充実 地域での学習

学校・家庭・地域が手を結ぶ(協力・連携・参画)

学校から地域へ学習・活動の広がりを

さくらっ子の1年間

	1 学 期				2 学 期				3 学 期			
	基礎・仲間づくり		活動を広げる		活動を深める		活動を充実する		評価・新たな目標を設定する			
重点	4 月	5 月	6 月	7 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	
確かな学力を育成するために	○基礎学力の向上 ・学習意欲が高まるように授業を工夫していきます。 ・国語や算数などの学年テストを月に1回以上実施します。(合格点90点以上)				○家庭学習の習慣化 ・適切な課題を与え、家庭と協力して家庭学習の習慣化を図ります。(目標時間：学年×10分+α)							
	○読書活動の充実 ・いろいろなジャンルの本に親しみ、読書量が増えるようにしていきます。 (朝読書の実施、学習センター貸出：低学年120冊、中学年100冊、高学年80冊)				○総合的な学習の時間の充実 (生活科、さくらタイムなど) ・自分の課題を明らかにし、体験を通して自分の力で問題を解決していく学習活動を行います。 ・学習したことをまとめ、みんなで協力して周りの人たちに発信していきます。							
○学び合える学習集団づくり ・学習の中で互いのよさを認め合い、高め合う学習集団をつくっていきます。				○学習規律の徹底 ・学習効果があがるよう、学年に応じた付けたい学習態度を提示し、具体的に指導します。 (聞く、話す、学習準備)								
学習規律の設定と掲示 さくらタイム年間指導計画の作成 授業参観日(4月)			課題の設定と追究、1学期の活動のまとめ 読書週間 学級文庫の入れ替え フリー参観日(6月)、授業参観日(7月)			学習規律の確認 課題の設定と追究、中間発表 課題の追究やまとめ 読書週間 学級文庫の入れ替え フリー参観日(11月)			学力テストの実施と事後指導 課題のまとめ・発信 授業参観日(1・3月) フリー参観日(2月)			
豊かな心を育成するために	○人権教育、同和教育の推進 ・当事者の立場で考え、差別を決して許さない強い態度が育つような授業を展開していきます。 ・心を開いて活動できるよう、子どもの自発性に気を配り、教師に相談できる体制づくりに努めます。				○特別支援教育の充実 ・一人一人の教育的ニーズを踏まえた、適切な指導・支援に努めます。							
	○自尊感情を高める場 ・自分で決めたことや学級で話し合ってきたことを実践し、振り返り活動を通して成功体験を味わい、主体的な行動ができるように努めます。				○相手を思いやる活動 ・ソーシャル・スキル・トレーニングを計画的に行い、人とのかかわり方を指導します。 (重点：あいさつ、友達呼び方) ・異学年や地域の方とのかかわりを通して、よりよい人間関係の醸成を図ります。							
係、委員会、清掃、運動会への取組 縦割り班活動、1年生を迎える会 全校 SST			縦割り班活動、児童集会 人権教育、同和教育強調月間(6月) クラブ活動、全校 SST			マラソン大会・文化祭への取組 縦割り班活動 同和教育を学ぶ会の実施 クラブ活動、全校 SST			児童集会 人権教育、同和教育強調月間(11月) クラブ活動、全校 SST			
○体力の向上 ・自分なりのめあてをもって運動に取り組み、体力向上への意識を高めていきます。 ・遊びを通して体力向上が図れるよう、体を動かしたくなるような環境の整備に努めます。				○「朝1元気スタート」運動の取組 ・自分の生活習慣を見直し、望ましい生活習慣が獲得できるように家庭と協力して指導します。 (重点：メディアコントロール、就寝時刻)								
○運動の楽しさを体得する場 ・体育の授業や集会活動にリズム体操を取り入れたり、スポーツイベントを実施したりします。				○食育の推進 ・食に関する正しい知識と望ましい食習慣が身に付くように、具体的に指導します。 (学級指導、昼の放送での栄養指導や食材紹介)								
運動環境の整備 運動会の実施 健康習慣のチェック作成 食育の指導計画作成、食事のマナー			体力テストの実施 運動環境の整備 さくらっ子元気アップ週間 給食残量調べ			運動環境の整備マラソン大会の実施 さくらっ子元気アップ週間			スポーツイベントの実施 給食残量調べ			
各取組ごとの評価 学年・学級経営案による評価			公表・改善 各取組ごとの評価 学校評議員による学校評価 職員・児童・保護者による学校評価 学年・学級経営案による評価			公表・改善 各取組ごとの評価 学校評議員による学校評価 職員・児童・保護者による学校評価 学年・学級経営案による評価			公表・改善 各取組ごとの評価 学校評議員による学校評価 職員・児童・保護者による学校評価 学年・学級経営案による評価			
									次年度「グランドデザイン」作成 次年度「中央小の教育」作成 学年・学級経営案による評価			